

2024-2025

Rotary

第2760地区 豊橋ゴールデンロータリークラブ

WEEKLY

例会場 ロワジールホテル豊橋 TEL.0532-48-3131
 事務局 豊橋市藤沢町141
 ロワジールホテル豊橋本館9階 926号室
 TEL.0532-35-9973 FAX.0532-39-3743
 http://www.toyohashi-golden-rc.gr.jp
 email golden@toyohashi-golden-rc.gr.jp

ステファニー A. アーチック会長
 RIテーマ

吉川公章ガバナー
 地区方針

本多英司会長
 クラブ方針

THE MAGIC OF ROTARY

魅力あるクラブ 持続可能な奉仕活動
 成長するロータリー

選ばれるブランドを育てよう

| 第22回(通算1680回)例会報告 | | 令和6年12月13日(金) | 卓話例会 |
|-------------------|--|-------------------------------|------|
| ゲスト | 合同会社バンザイ代表/道の駅とよはし副所長 吉開仁紀氏、 米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん、公開例会出席者：3名 | | |
| ビジター | 田原RC：3名 | | |
| 出席報告 | 総会員数56名(計算会員数52名) 欠席10名 出席率80.77% 前々回修正出席率88.89% | | |
| 歌/会場 | たき火 | 会場：ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30～ | |

会長の時間

本多英司会長



みなさんこんにちは
 今日は、先週ご紹介した通り、田原ロータリークラブから金田会長・幹事・ノミニーのみなさま3名。入会をご検討いただいている、新入会員候補者の方3名。

米山奨学生ツオルモン・アリウナーさん。
 そして、本日メインスピーカーの合同会社バンザイの代表であり、道の駅とよはし副所長である 吉開仁紀さま。計8名のゲストとビジターの方々にお越しいただいています。みなさまご多忙の中お越しいただきありがとうございます。

今日の会長の時間では、まず先に初めてお越しになった方々へ私たちのクラブの紹介をさせていただき、その後、最近話題のAIについてお話したいと思います。

私たち豊橋ゴールデンロータリークラブは、1988年(昭和63年)10月28日、豊橋RCをスポンサークラブとして、45人のチャーターメンバーでスタートしました。当時のクラブ設立条件には「金曜日の気楽な仲間の集い」「活力に満ちた仲間の集い」「金色のように輝く仲間の集い」とあります。これが「ゴールデン」という名前の由来である、と聞いております。

そして、今年満36歳を迎えたところです。

現在のメンバーは55名。年代も30代から90代まで、まさに老若男女、幅広い方々に在籍いただいています。

私たちは毎年、その時代に合わせた、想いのこもったクラブ方針を掲げ、活動しています。

本年度のクラブ方針は『選ばれるブランドを育てよう』

としました。『ブランド』とは、他と区別できる“らしさ”を持った「集団」(「クラブ」)であり、その“らしさ”に共感し、ファンになるのだと考えます。

豊橋ゴールデンロータリークラブ“らしさ”を活かし、クラブ内外含め多くの方々へ共感していただき、ファンになってもらえるような、『選ばれるブランド』の力を持った、魅力あるクラブとして、成長を続けたいという思いからこの方針としました。

36年間様々な活動をしています。最近では社会奉仕活動として豊橋動植物公園で絶滅危惧種動物保護のための環境保護活動をしたり、国際奉仕として、フィリピンやベトナムで子供達のためになる活動をしています。これらはいずれも「ロータリーの友」という雑誌に大きく取り上げられているので、金田会長たちはご覧になっていると思います。

そして今年度も、国際奉仕としての活動を、世界一幸せの国といわれるブータン王国にて計画しています。なので、今年度入会すればブータンへ一緒に行けるかもしれません。

以上が当クラブの紹介です。

次は時事ネタでAIについて少しだけ。

12月9日にアメリカのOpenAIが、動画生成AI「Sora」を提供すると発表しました。この会社は「ChatGPT」を提供して話題になった会社です。僕も時々「ChatGPT」を利用していますが、年々精度が上がっています。

「シンギュラリティ」という言葉をご存知でしょうか。日本語で「技術的特異点」。AIが進化していく過程で、いずれ人間の知性を超える転換点に到達するのではないかと、と言われています。この転換点を「シンギュラリティ」と呼ぶそうです。

多くの研究者は2045年にシンギュラリティが到来すると論じていましたが、最近の進化の速さから2030年には到達する、という研究者も増えています。あと5年

とちょっとですね。

期待も大きいですが、それを脅威と感じる人もいます。あくまで私見ですが、総じて日本人は、期待の方が先に来るようです。それに対して欧米人は、脅威の方が勝るようです。なぜでしょうか。

僕の考える答えは、「ドラえもん」です。日本で生まれた「ねこ型ロボットのドラえもん」は、人間と同じ優しい感情を持ち、のび太の親友として描かれています。鉄腕アトムもサイボーグ 009 も正義の味方です。だからそれを子供のころから見ている日本人にとって AI ロボットはお友達なのです。それに対し欧米でまず思いつくのは「ターミネーター」。人間を超えた AI ロボットが、人類を脅かしていく。その描かれたものが先入観として警戒感を生んでいる、と、僕はみています。こちらについては、また後日お話を広げていきたいと思いません。

本日のプログラムでは、吉開様による「ブランド」に関わるお話をお聞きします。

今後の活動に繋がっていきたく思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、私たちの活動や例会風景を、インスタグラムとフェイスブックで発信しております。是非フォローしてください。そして、仲間になっていただけることを期待しております。

以上、会長の時間でした。ご清聴ありがとうございました。

挨拶及びバナー交換

田原 RC 金田宜寿会長



米山功労者

第 5 回米山功労者
山口幹夫会員



米山奨学金贈呈

米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん



誕生日祝い

お誕生日おめでとうございます！

真野善和会員



入会記念日祝い

高橋哲也会員



ロータリーの友読みどころ

白井正樹雑誌委員

■横組み 7 頁「地域社会の疾病予防と治療に取り組むには」
12 月は「疾病予防と治療月間」ということでの特集が組まれています。

8~9 ページをご覧ください。「日本の地域医療の今」とあります。ここには「健康寿命」と「平均寿命」について書かれていますが、皆さんこの違いをご存じですか。「健康寿命」とは日常生活が制限されることなく生活できる期間のことを云います。ですから平均寿命より健康寿命の方が大事です。

下の表では

| | | | | |
|------|----|---------|----|---------|
| 健康寿命 | 男性 | 73.72 歳 | 女性 | 77.58 歳 |
| 平均寿命 | 男性 | 82.73 歳 | 女性 | 88.29 歳 |

次に日本人の死因は①がん②心臓疾患③老衰④脳血管疾患⑤肺炎とあります。

そしてがんになる確率は男性 62.1% 女性 48.9%です。二人に一人は必ずがんになるようです。日本人のがん検診率は 40~50%、欧米の 70~80%を大きく下回っています。みなさん是非、がん健診はやってください。早期

発見が大事です。私は毎年やっています。

■横組み 14 頁「地域医療に従事する医師を支援」

ある精神科の医師が熊本地震の時に医療支援を体験し、公衆衛生の必要性を痛感しました。この先生はかねてより世界有数の公衆衛生大学院を持つ、アメリカのジョンズホプキンス大学への留学を希望していましたが、この地震での体験から渡米する決意をしました。そしてロータリーのグローバル補助金奨学制度に応募して奨学金も得ることができました。アメリカでは受け入れてくれたロータリークラブからも温かい支援を頂き、すべてがグローバル補助金奨学金のおかげでした。という感謝のレポートです。

■横組み 20 頁～25 頁 「私のロータリーマジック」

ここでは 3 カ月連載でのその 2、ロータリーを通じて体験した 6 つのロータリーマジックの事例を紹介しております。なかなか興味のある事例もありますのでまたゆっくりご覧ください。(今日は時間がないのでスルーします)。

■縦組み 4～8 頁 「病気は第二の人生のスタート」

この方はご夫婦共にロータリアンでフリーの女性アナウンサーとして活躍していましたがある日突然がん宣告を受けました。白血病でした。ここには発症した経緯から闘病生活に至るまで赤裸々に書かれています。入退院を繰り返す治療期間中は、家族や仕事など周りの人々の支えがあり乗り越えることができたようです。何よりもこの方は大変ポジティブな方で大病したことも、悪いことばかりではありませんと、前向きに考える姿勢が素晴らしいです。

■縦組み 9～12 頁 「この人を訪ねて」

この方は 86 歳現役の女性ロータリアンで、横浜伊勢佐木町商店街の理事長さんですが、これまで二度のロータリー会長を経験された方です。アメリカ生まれで日米を行き来した数奇な半生を持つ人です。波乱万丈とはこんな人生をいうのかと思います。是非ご一読ください。

会員スピーチ「波瀾万丈の人生について」



岡本久永会員

皆さんこんにちは。会員スピーチをさせていただきます。「波瀾万丈の人生」ということですが、私、寺の住職をしておりますので、本日は仏教のお経、その中でも短くて簡潔に仏教の精要・心髄を尽くしている般若心経のお経について少しお話をさせていただきます。このお経は法事の時だけでなく、あらゆる儀式の際にも唱えられていますし、又どの宗派でも読まれている功德の大きいお経といわれております。

ところで般若心経は誰がいつ頃作られたものか、そのあたりからお話をさせていただきます。

映画やアニメでおなじみの「西遊記」の主人公三蔵法師のモデルとなった玄奘三蔵(602～664)です。玄奘三

蔵は唐代の僧、仏教学者、訳(教)経家等です。13 才の時選ばれて僧となり、各地で仏典を学ぶが、師である学僧らの解釈がまちまちであったり、地域によって違いがあったりしたので…仏教はインドが発祥の地だからインドへ行けば解決できるのではないかと、又、中国に伝えられていない経典も得たいと強く願った…インド行きを決意、求法の旅だ。

そこで玄奘は時の皇帝太宗に出国の願書を提出したが何度出しても却下された。困った玄奘、国法を犯して(密出国)インド行きを決意。629 年玄奘 27 才である。足かけ 3 年(2 年数ヶ月)を要しインドに入る。636 年ナーラング寺に迎えられ戒賢のもと“仏教を学ぶ”。

玄奘が長安への帰途についたのは 643 年といわれる。帰路の途中の国より、太宗皇帝に不法出国をわびた上表文を送り、太宗皇帝から「玄奘を喜んで迎える」との返事を得る。

太宗以下大群衆の迎えを受け、645 年 1 月玄奘は長安に入る。請来した経論 657 部仏像などを運ぶのに 22 頭の馬を要したとされる。出国から帰国まで 17 年にもわたる求法の旅であった。

太宗の子、高宗が西安(長安)に大慈恩寺を建て 50 人の高僧とともに入寺する 652 年、大慈恩寺の西域近くにインドから持ち帰った経典や仏像などを安置する大雁塔が建てられた。

さて、前置きが長くなりましたが般若心経の中身の話しをします。本日は時間の関係でここまでとさせていただきます。ありがとうございます。

卓話「地域ブランドづくりのメソッド」
～豊橋ゴールデン RC ‘らしさ’を探求し、
新たな価値を創造する～



高橋哲也プログラム委員長

卓話講師の吉開仁紀(よしがいまさのり)様をご紹介します。吉開様は、合同会社バンザイ代表であり、道の駅とよはし副駅長を重任されています。

先ず、バンザイでは、まだ知られていない日本各地の暮らし・伝統・文化などに注目し、新たな価値の創出、発信をしていくユニットです。時代の変化に向き合いながら、その土地の文化や技術の本質を理解し、発信していくことで創造的な地域づくりを目指しておられます。

課題を抱える地域に何が大切かを常に問い続け、プロジェクトを伴走するパートナーと共に各地域の「らしさ」追求と「らしく」を探求し、「未来の風景をつくる」シカケづくりをおこなっている会社です。

次に、道の駅とよはしでは、今まで道の駅では御法度だったクラフトビールをつくってみたり、お芋をつくってみたり、ネクストクルーザー観光ガイドツアーを組み立てたりと今までいろいろ挑戦してきましたが、更に、地域資源の良いところを混ぜ合わせて魅力を発信する

道の駅おじさんになれればと思いで活動されています。これからも地元農産物を活用したお土産づくりやここにしかない体験型サービスを開発するなど、地域資源の掘り起こしを行うなど多方面でご活躍でございます。



合同会社バンザイ代表
道の駅とよはし副所長
吉開仁紀氏

愛知県豊橋市にある道の駅とよはしで地域資源を生かした商品や体験アクティビティなどのサービスの

ブランド化を推進してきました。

そもそも、ブランドとはどういったことを指すのでしょうか？

高級バックや、ジュエリー、高級車等などがございますが、こういったものだけがブランドではありません。地域の方たちから愛されている老舗企業、ロゴを見るとつい立ち寄りたくなるコーヒーショップやハンバーガーショップなどなど。高級品だけがブランドというわけではなく、生活者が認識できる状態でい続けることがブランドであると考えています。認識できる状態にするには、「らしさ」が欠かせません。

でわ、その「らしさ」はどのように見つけていけば良いのでしょうか？

私たちが手法として取り入れているには、「そもそも思考」です。

そもそも、なぜそのサービスを取り組んでいるのか？

そもそも、なぜこの商品は売れてるのか？

そもそも、私たちの組織のストロングポイントはなんなのか？

そもそも、私たちの組織の社会的意義は何なのか？

そもそもという言葉を使用することで、本質的な「らしさ」が見えてきます。

「らしさ」がわかってきたところで、その「らしさ」をより多くの方に認知していただき「ブランド」が構築されていきます。認知を広げるためにいくつか手法がありますが、ここでテレクシーバイス氏が提唱した「ムーブメントの起こし方」をご紹介します。

上半身裸の一人の男性が芝生の上で踊っています。

周りの方は冷ややかな目で見ていますが、そこに一人の男性が近づいて行き、踊りを止めると思いきや一緒に踊り始めます。そこに2、3人と人が集まりはじめ10名を超えると臨界点に達します。

周りの人たちは、遅れまいと一緒に踊り始め、大きな集団となっていきます。

この事例から何が言いたいかというと、ムーブメントを起こすのは、誰か？ということです。初めの一步を踏み出した男性は勇気がありますが、実際にムーブメントを起こすのに重要な人物は、二人目の理解者なのです。商品開発でも新サービスを投入する際には、SNS やテレビ、新聞、近所の口コミ上手な方がいますが、テレクシーバイス氏が唱えた「ムーブメントの起こし方」のように二人目の方の役割を大切にしてくださいことをお勧めいたします。

「そもそも思考」で「らしさ」を見つけ、二人目の重要性を理解し行動することでブランドは構築されます。豊橋ゴールデン RC のらしさを探求し、新たな価値を創造していくことを願ってやみません。

★ニコボックス

金田宜寿様・谷口貴美様

石黒三佳様(田原 RC)：本日はお邪魔させて頂き、よろしくお願ひ。

本多英司・鬼頭秀幸：公開例会2回目です。当クラブ入会予定の皆様、田原 RC 金田会長、谷口幹事、石黒様ようこそ！

高橋哲也・高井龍雄・

鈴木 愛：吉開様ようこそ！卓話楽しみにしています。よろしくお願ひ。

本多英司：鷹巣太地さんようこそ。入会お待ちしております。

高橋哲也・村松 光：伊藤伸補さんようこそ。入会お待ちしております！

石原聖季・鈴木雅人：三高さん、伊藤伸補さんようこそ。ご入会よろしくお願ひ。

鵜殿健次：入会を検討されている皆さん、本日はご参加ありがとうございます。入会お待ちしております。がんばれ、ドラゴンズ

真野善和：誕生日をお祝い頂き。

高橋哲也：入会記念日をお祝い頂き。

岡本久永：会員スピーチをさせて頂き。

酒井正樹：先々週職場見学例会ありがとうございました。

西郷隆治：大阪でサントリー主催の一万人で歌うパーティーの第九に出ました。

山口幹夫：例会参加の支援に感謝します。

山本雅久：誰かに借りました。ありがとうございました。だれか思い出せません。

井上 穂：おかも八目うどんを真野さんの所ではじめて食べました。おすすめです。

太田和彦：来週のクリスマス会楽しみにしています。

今川明彦：ニコボックスを発表させて頂き。

今川明彦ニコボックス副委員長

★幹事報告

- ・東三河分区 IM のご案内、2025-26 年度ロータリーの友表紙を飾る絵大募集が届いております。

★他クラブの例会変更

- 12月23日(月) 豊橋南RC 年末家族例会
- 12月24日(火) 宝 飯RC 創立記念日例会